

水害から身を守るために

近年の洪水の多くは、集中豪雨や記録的な大雨により、これまでにない深刻な被害が多数発生し、その被害も年々大規模なものとなっています。

私たちの住む街もいつ大規模な水害に見舞われるかわかりません。このような事態から自らの命・家族・財産を守るため、刻々と発表される防災情報を正しく理解し、迅速な避難行動に結びつけ、危険から身を守るための基礎知識として活用して下さい。

博士、水害から身を守るためにはどうしたらいいの？

それじゃ、水害から身を守るために大切なことを教えよう！

水位に応じた危険度レベル？

身を守るための情報とは？

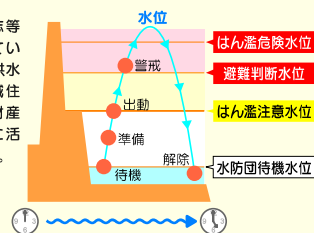
災害時の心構え

洪水時に使われることば

知っていますか？

水防団～洪水から地域を守る～

地域の有志等で構成されている水防団は、洪水などから地域住民の生命や財産を守るために活躍しています。



知って
おこう！

水位に応じた危険度レベル

川には、水位の高さに応じた危険度のレベルがあります。

レベル	水位	自治体、住民に求める行動
5	はん濫の発生	レベル5 自治体及び住民は、新たにはん濫が及ぶ区域で避難の判断が必要です。
4 危険	はん濫危険水位 堤防の決壊など重大な災害発生のおそれがある水位です。	レベル4 避難を完了
3 (警戒)	避難判断水位 避難行動を行う目安となる水位です。	レベル3 自治体は、避難勧告などの発令を検討する段階です。 住民は、避難を判断する段階です。
2 (注意)	はん濫注意水位 避難行動の準備を行う目安となる水位です。	レベル2 自治体は、避難準備情報の発令を検討する段階です。 住民は、はん濫に関する情報に注意が必要です。 水防団は、出動する段階です。
1	水防団待機水位 水防団が水防活動を行うために待機する水位です。	レベル1 水防団は、待機を行う段階です。

色による分類



各水位は色によって区別され、はん濫の危険性の周知が徹底されるよう工夫されています。

レベル1・・・無着色
レベル2・・・黄色
レベル3及び4・・・赤色
レベル5・・・黒色

